

視覚障害者の採用に関わる請願書

高知市長 岡崎 誠也 様

高知県視覚障害者の就労を促進する会
会長 吉岡 邦 廣

請願趣旨

高知市では点字による職員採用試験が全く行われておらず、重度視覚障害者の雇用の門戸が閉ざされています。重度視覚障害者は受験を希望しながらも今まで断念してきました。

国家公務員試験、司法試験などの国家試験においては、以前から点字による試験は認められてきました。また、他の都道府県の市町村の多くではすでに点字による試験が実施されており、重度視覚障害者を雇用している自治体も広がってきています。

パソコンや拡大読書器などの支援機器の開発・進歩により重度視覚障害者の就労は十分可能となってきています。

政府は国連の「障害者の権利条約」の批准に向けて準備を進めていると聞いています。そして、障害者雇用促進法の改正を進めたり、障害者への就労支援が進められる中で、障害者雇用に対する世論が広がっている昨今、早急に重度視覚障害者に対しても就労の機会が保障されなければなりません。

学生時代に失明した者にとって、生活訓練や点字習得そして、音声ソフトなど視覚障害者用パソコンソフトを自由自在に操作できるように訓練すると、社会復帰するには30歳前後となり、現行の高知市職員採用試験を受験することが困難となっています。

よって以下の項目を請願いたします。

請願項目

1. 点字による職員採用試験を実施して下さい。

現行の採用試験では「活字印刷文による出題に対応可能な人」が受験資格となっており、点字を利用する重度視覚障害者は受験の申込すらできない状況にあります。重度視覚障害者にも受験の門戸を広げて下さい。

2. 年齢制限を緩和して下さい。

現行の職員採用試験では30歳までしか受験ができないようになっています。40歳まで受験出来るようにして下さい。

氏 名	住 所